

平成30年度

事業報告書

社会福祉法人

住田町社会福祉協議会



平成 30 年度活動状況（総論）	1
1. 法人運営の基盤整備	3
2. 地域福祉活動の推進	4
2-1 地域福祉事業の推進	4～6
2-2 生活支援活動の推進	7
2-3 共同募金配分事業	8
2-4 無料法律相談所の開設（協力事業）	9
2-5 福祉有償運送事業	9
2-6 老人福祉活動の推進	9
2-7 民生児童委員の推進（地域見守り体制の整）	9～11
2-8 シルバー人材センターの運営	11
2-9 ボランティア活動連絡会の支援	11
2-10 日本赤十字社住田分区事務局	11
2-11 災害支援・災害対応関連	11
2-12 福祉だよりの発行	11
3. 在宅福祉活動の推進	12
3-1 居宅介護支援事業（ケアマネ事業）	13
3-2 訪問介護事業（ヘルパー事業）	14
3-3 訪問入浴事業	15
3-4 グループホームかつこう	16
3-5 とだて通所介護事業所（デイサービス事）	17
3-6 アンルス通所介護事業所（デイサービス事業）	18
3-7 障がい者福祉サービス支援	19
3-8 高齢者福祉センター（アンルス居住）	19
平成 30 年度 庶務報告	20～26

# 総論

## 平成 30 年度の活動状況

住田町の高齢化率は 43.9%（平成 30 年 10 月 1 日現在）という県内でも 3 番目に高い数値となっています。そのような中、介護事業や福祉事業など公的な支援だけでは、一人暮らしや高齢者世帯を支えられない状況となってきております。そのため、今年度は住田町と共同で「住田町後見制度推進事業」として町民後見人養成講座を気仙 2 市の社協に先駆けて実施しました。次年度以降に向けての継続的な取り組みが求められているところです。

以下に、平成 30 年度の住田町社会福祉協議会の活動概要を示します。

### 法人運営の基盤整備

適正な法人運営のため、三役会を適宜開催し、事業内容の実施状況を確認するとともに、理事会、評議員会により、必要な規程等の改正や整備等に努め、安定した法人運営の基盤整備に努めてまいりました。

### 地域福祉活動の推進

「住田町地域福祉活動計画」～すみた輪(和)っこプラン～ の中間年度として、計画に沿って地域福祉事業を実施しました。

開始 4 年目となるシルバー人材センター事業、よりあいカフェ事業も順調に推移し、よりあいカフェ事業では、新たに地域型カフェがオープンし、中心型カフェ 3 カ所、地域型カフェ 15 カ所が各地域で開設されています。

新たな試みとして、町民後見人養成事業を行いました。成年後見制度の普及や啓発、町民後見人養成講座も開催し 12 名の町民後見人が誕生しました。また、大股地区買い物ツアーモデル事業では、高齢者世帯や障がい者等を対象に買い物支援を行いました。地域商店街の活性化や、高齢者の閉じこもり予防にも役立ちました。

ボランティア関連事業においては、27 年度に再構築したボランティア活動連絡会の支援を中心として、ボランティア講座、おたすけ隊の活動、歳末たすけあい芸能祭などの活動を展開し、社会福祉大会にも高校生ボランティアが活躍しました。ボランティア活動に積極的に参加できるしくみづくりにつながったと思います。

地域の見守り体制の整備においては、民生児童委員協議会や公民館、行政等と連携し、福祉票の整備、緊急連絡カードの設置、おげんき見守りシステム、ふれあいいきいきサロン等により高齢者や要援護者が安心して住める地域づくりをすすめました。

さらに坂本地区において、防災福祉マップ作成事業を実施しました。今後も、日頃の見守りから災害時の安否確認まで対応できる体制づくりを各地域で推進していきたいと思っております。

相談支援業務においては、日常生活自立支援事業、たすけあい金庫、生活福祉資金の貸付事業を中心に支援を行いました。また、生活困窮者自立支援事業では、住田町社協にも相談窓口を設置して、基幹社協である大船渡市社協と連携しながら支援をしています。民生児童委員や地域から上げられる相談については、包括支援センターや保健福祉課、駐在所等と連携しながら対応しています。

社協には地域の課題を解決するしくみづくりという大きな役割があります。行政が実施して

いる「小さな拠点づくり」事業との協力体制が整いつつあり、企画財政課をはじめとする役場各課、5 地区公民館、集落支援員（地区公民館主事）等と連携を図りながら、福祉座談会でいただいた多岐にわたるご意見ご希望を活かして、第 2 期住田町地域福祉活動計画の策定をし、住田ならではの地域づくりを進めていきたいと考えます。

## 在宅福祉活動の推進

介護保険事業は、今年度処遇改善加算 I の取得により、全体の利用者数が減少したにもかかわらず、収益においてはプラス転換するという、収支から見れば良好な結果となりました。しかし、デイサービス事業で利用者増が見られたものの、他の事業においては毎年のように利用者の減少が見られ、今後の介護保険事業の健全運営のためにも、長期的な視点で事業を見直していく必要に迫られている状況です。

居宅介護支援事業所では、主任ケアマネも3名に増え、求められる介護支援専門員としての人材育成の基盤づくりが確実に進んでいる状況です。ただ、対応する利用者の高齢化、重度化、家庭環境の多様化など、地域課題は山積みで、調整を求められる介護支援専門員としての役割や負担は増大している状況と言えます。そのような中、職員のモチベーションを上げながら、スキルアップを図っていくために、研修会への参加や、困難事例の検討などを通して、事業所間連携や他機関との連携をさらに深めていくことが求められています。

今年度社協では、準職員から正規職員への昇格が6名、準職員の採用が3名ありました。職員の厚みが出ることは、社協を支える力として重要ではありますが、キャリアアップを見据えた職員育成や、適正な人員配置などへの取り組みは、まだまだ十分とはいえないところでもあります。資格や必要研修の受講も介護事業における加算取得のためには必要となってきます。組織を強化するためのキャリアアップデザインの構築は、今後とも見直しを掛けながら継続的に取り組まなければならない課題と言えるでしょう。

近年、台風や地震による災害が後を絶ちません。住田町のハザードマップ上、土砂災害等の危険地域となっている介護保険事業所においては、「土砂災害時の避難確保計画」を作成する義務があります。グループホームかっこうとデイサービスセンターとだてでは、昨年度中に計画を作成しています。しかし、避難における近隣住民や消防団との連携、行政との連絡体制等、まだ計画上のものでしかなく、効果について十分な検証が出来ているとは言えない状況にあります。次年度は実践的な避難訓練等を通して、避難確保計画が十分に活用できるものになるよう磨きをかけていくことが求められています。

未来かなえ機構による訪問看護ステーションが立ち上げられ、住田町の医療的ニーズを担う期待を背負っています。しかし、医師不足については訪問看護ステーションだけでは解決できない課題として依然残ったままでもあります。高齢化の進んだ住田町の在宅福祉を担ううえで、現状の支援体制では行き詰まりを感じることも多いなか、だからこそ、住田町社協として、住田型と言える新しいセーフティネットワークづくりを構築していくことが求められているのではないのでしょうか。住民ニーズを十分に収集し、「住田町地域福祉活動計画」～すみだ輪(和)っこプラン～の見直しを意識しつつ、次年度に向けた確実で、希望が持てる取り組みを進めていきます。

# 1. 法人運営の基盤整備

## (1)会の運営

項目	回数
理事会	4回
評議員会	2回
定例監査	4回
三役会	10回
企画委員会	3回
管理者会議	12回

## (2)社協会員加入の促進

・一般会員(町内各世帯) 1口1,000円			
	H29	1,807世帯	1,807,000円
	H30	1,714世帯	1,714,001円

・賛助会員 1口 3,000円			
	H29	13件	51,000円
	H30	13件	51,000円

## (3)役職員研修

開催日	内 容	講 師	参加者数
4月27日	第1回職員研修 ①就業規則について ②処遇改善加算について ③介護報酬の改正について	住田社会福祉協議会 佐藤 浩美 事務局長	64名
2月21日	「平成30年度検診結果について」と 「メンタルヘルス」について	産業医 櫻井末男先生	15名
2月22日	第2回職員研修 ①交通安全について ②10年後の社協を考える	【グループワーク】 ファシリテーター 中里補佐 菊池主任	59名
3月28日	第3回職員研修 処遇改善について	住田社会福祉協議会 佐藤 浩美 事務局長	69名

※各事業所で参加している研修会は含まず

## (4)職員の資格取得状況(重複あり)

資 格	H29年度まで	H30年度取得	合 計
介護福祉士	50	1	51
社会福祉主事	27	0	27
ケアマネジャー	18	0	18
介護職員初任者研修終了	15	0	15
看護師	12	0	12
調理師	4	0	4
衛生管理者	3	0	3
簿記	2	0	2
社会福祉士	4	0	4
精神保健福祉士	1	0	1
保健師	1	0	1

## 2-1. 地域福祉事業の推進【地域ささえあい事業】

### (1) 日常生活自立支援事業

基幹社協である大船渡市社協に住田町担当専門員1名配置、住田町社協では担当職員1名、生活支援員3名を配置しサービスを提供しました。家庭環境が複雑かつ生活環境の見直しが必要なケース、生活費が不足するケースもあり、生活保護ケースワーカー、保健師等と連携しながら支援をしています。今後も金銭管理だけでなく、安定して生活が送れるよう、関係機関と連携しながら、支援を継続していきます。

〈平成30年度月別利用者数〉

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者(人)	10	10	11	11	11	11	12	10	10	10	10	10	126
回数(回)	15	11	15	13	13	12	13	13	12	9	12	10	148

〈年度別利用状況〉

年度	利用者	利用回数	対象者
H25	15人	204回	高齢者5人・障がい者10人
H26	15人	217回	高齢者5人・知的障がい者4人・精神障がい者
H27	9人	162回	高齢者3人・知的障がい者4人・精神障がい者2人
H28	9人	144回	高齢者2人・知的障がい者3人・精神障がい者3人
H29	12人	169回	高齢者3人・知的障がい者4人・精神障がい者5人
H30	10人	148回	高齢者1人・知的障がい者5人・精神障がい者4人

### (2) 在宅介護者支援事業

〈在宅介護者リフレッシュ事業〉(包括と共催)

介護の問題を一人で抱え込むことがないよう、介護者どうしの交流の機会をつくり、介護家族の心身のリフレッシュを図るために「日帰り温泉ツアー」を開催し、15人の介護者が参加しました。

介護者の便宜を図るため、ケアマネジャー、デイサービス、ショートステイ等と連携して実施することができました。新規参加者も多く、「楽しかった。来年も参加したい。」と感想がありました。

### (3) 障がい者支援事業

〈あゆっこの会への協力〉(精神・身体・知的障がい者社会復帰事業)

年間21回開催、実人員9人、延べ参加者数102人

〈障がい者本人・家族のための福祉のおはなし〉(保健福祉課と共催)・・・5家族 7人

〈身体障がい者協会の活動への支援〉

総会、グラウンドゴルフ大会、スポーツ大会、県大会等への協力

### (4) ふれあいサロン事業

年間42回開催、延参加者数1,036人、助成金交付額 464,943円

### (5) 福祉のまちづくり事業

#### ① 防災福祉マップ作成事業・・・坂本地区で実施しました。

今後も、地域での見守り力が低下しないよう、自治公民館や民生委員と協力し、1地区でも多く実施していきたいと思います。

#### ② ボランティア養成事業

だれもがボランティア活動について理解し、積極的に地域福祉活動に参加できる仕組みをつくることを目的として、中高生、ボランティア活動連絡会、一般を対象に事業を実施しました。

住田高校と年間を通して事業を展開できたことや、中高生、ボラ連、歳末たすけあい芸能祭など、活動をリンクさせたことから、地域福祉への関心が高まり、ボランティア活動へのしくみづくりにつながったと思います。

〈ボランティア養成講座〉一般、各団体、中高生 計21人参加

・「地域を創る」八戸学院大学 准教授 吉田守実 氏

〈心といのちの講座〉各団体、一般、民生児童委員 計36人

・「あなたに宿る癒しのパワー」マイク・リッチンズ 氏

〈中高生への福祉教育・福祉ボランティア〉

・福祉大会ボランティア・・・住高生 2人

・住高生と高齢者との交流事業・・・グループホームかつこうの入所者を住高祭に招待

#### ③ すみたおたすけ隊の活動

中高生の夏・冬休み中にボランティアの日の取り組みと併せた活動を実施

年2回 14世帯訪問 延参加者数75人

#### ④ 緊急連絡カード設置事業・・・309個設置

#### ⑤ おげんき電話利用状況・・・月平均利用者数13.8人、新規0人、利用停止2人

## ⑥よりあいカフェ事業〈重点事業〉

地域福祉活動計画に基づき、町内に誰もが気兼ねなく寄りあえる居場所をつくり、認知症、障がい者、ひきこもり者、輪っこちゃん事業利用者、高齢者等の介護予防と社会参加を促進することを目的として、中心型カフェの運営と地域の方が運営する地域型カフェの支援を行いました。中心型は、カフェあんるすが5月に上有住集会センターに引っ越し、利用日も水曜日に変更しました。地域型は新たに2カ所開設し、15カ所が各地域で開設されています。

中心型、地域型とも、居場所の確保、介護予防、社会参加につながっています。

## 【中心型カフェ実績】

カフェしょうわばし 毎週火曜日 9時～16時開設(世田米駅 中里家旧店舗)

カフェあんるす 毎週水曜日 9時～12時開設(上有住集会センター内)

カフェなるせ 毎週木曜日 9時～12時開設(下有住地区公民館)

	開催回数	延利用者数	1回あたり人数	相談者数	ボランティア数
カフェしょうわばし	48回	1,966人	41.0人	81人	229人
カフェあんるす	40回	350人	8.8人	18人	93人
カフェなるせ	46回	542人	11.8人	31人	70人
計	134回	2,858人	21.3人	130人	392人

## 【イベント内容】

開催月	内容	開催月	内容
4月	春のお花見会	10月	ミニ運動会
5月	懐メロコンサート・防災について学ぶ	11月	長～いのり巻きを作ろう
6月	生け花教室	12月	クリスマス会(ケーキづくり)生け花
7月	七夕会	1月	みずき団子作り
8月	夏の縁日	2月	バレンタインコンサート
9月	絵手紙教室	3月	ひな祭りお茶会

## 【地域型カフェ実績】

No.	カフェ名称	設置場所	運営者	開設日	年間開催回数	延参加者数
1	菜の花カフェ	民家	4人	第2.4金	23回	277人
2	野の花カフェ	集会所	3人	第1.3水	24回	240人
3	みねちゃんカフェ	民家	3人	第4木	12回	93人
4	みっちゃんカフェ	製材所事務所	4人	月2回・不定期	15回	65人
5	どんぐりカフェ	民家	4人	第3火	12回	157人
6	ひまわりカフェ	自治公民館	6人	第2.4月	18回	190人
7	ネコちゃんカフェ	集会所	5人	6.7.8月	12回	145人
8	ねむの木カフェ	種鮎売り場		第2月		
9	カフェしゃくやく	民家	3人	第3金	15回	98人
10	あけぼのカフェ	社務所	5人	第1.3土	23回	410人
11	カフェとなり	(株)となり	12人	第2.4火	24回	463人
12	すみれカフェ	民家	3人	第2水	13回	66人
13	かたくりカフェ	自治公民館	4人	第3月	10回	155人
14	(新)なでしこカフェ	小田集会所	3人	第1木	9回	113人
15	(新)コスモスカフェ	小府金集会所	3人	第4月	5回	50人
計	15カ所		61人		215回	2,522人

## ⑦輪っこちゃん事業(生活困窮者自立支援事業)基幹社協への協力

基幹社協(大船渡市社協)では相談窓口として「ここからセンター」を設置、住田町社協にも相談窓口を設置し、ふくしだより等にて利用を啓発しました。

新規相談件数8件 自立支援計画策定数3件 支援検討会議等開催数1回 その他会議12回

## ⑧町民(市民)後見人養成事業

平成29年3月に閣議決定された、国の「成年後見制度利用促進計画」において、成年後見制度の担い手として地域住民が位置づけられました。このことから、制度の普及啓発と町民後見人の養成講座を行いました。

<成年後見口演会> 8月4日 落語家桂ひな太郎氏をお招きし、楽しく制度の理解を深めました。

民生児童委員、介護支援専門員、一般の方など約60名が出席

<町民後見人養成講座> 13人が受講し、12人が修了しました。活用に繋げる体制を整備するため今年度は講座修了者に「フォローアップ講座」を予定しています。



## ⑨福祉座談会開催状況

保健福祉課、地域包括支援センターと共催にて、町内5地区で座談会を開催しました。全5日間で、122の方が参加し、福祉に関するご意見・ご希望を頂きました。この結果を基に福祉活動計画の見直しに反映していきます。

実施日	地区	場所	一般	役場・社協	合計人数	
8月	7日	上有住	上有住地区公民館	7	15	22
	8日	世田米	保健福祉センター	13	19	32
	10日	下有住	下有住地区公民館	9	15	24
	20日	五葉	五葉地区公民館	18	3	22
	22日	大股	大股地区公民館	9	13	22
合計			56	65	122	

## ⑩大股地区買い物ツアーモデル事業(スマイルおおまた大股地区振興協議会に協力)

大股地区の高齢者世帯や障がい者等で、自家用車などによる外出が不自由な方を対象にし、デイサービス送迎時間外の車を利用して買い物を支援しました。買い物先は世田米商店街を中心とし、地域の活性化も図りながら高齢者の閉じこもり予防や、地域交流に繋げました。今後は、免許返納後の不安解消の一助になる可能性があると思われます。全9回、1回あたり3.8人が利用しました。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
実施日	11/28	12/12	12/26	1/8	1/30	2/12	2/26	3/12	3/26	合計
利用者数	2	4	3	4	5	4	4	4	4	34

## 2-2 生活支援活動の推進

### (1) たすけあい金庫資金貸付事業

たすけあい金庫資金は、住田町社協が事業主体となり、低所得世帯に対して応急的な資金の貸付を行い、経済的自立と生活意欲の助長を図ることを目的としております。

平成 30 年度の新規貸付件数は 3 件総額 80,000 円となっており、生活困窮者自立支援事業と連携した事業運営に努めました。

総貸付残元金から償還額を差し引いた当期末貸付金残額は 15 件 1,440,500 円となっております。

平成 30 年度新規貸付	3 件	80,000 円
平成 30 年度償還完了	7 件	268,473 円

単位：円

	件数	金額	年度	新規件数	貸付額
当期末貸付残元金(①+②-③)	15	1,440,500	H30	3	80,000
期首貸付残元金 ①	19	1,661,973	H29	9	348,473
新規貸付額 ②	3	80,000	H28	5	130,000
当期償還額 ③	15	301,473	H27	4	150,000

### (2) 生活福祉資金貸付事業（県社協より業務受託）

生活福祉資金とは、低所得者や障がい者あるいは高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、経済的自立や生活意欲の助長を促し社会参加の促進を図ることを目的とした、都道府県社会福祉協議会が実施主体の事業です。

平成 30 年度の新規貸付数は 2 件（教育支援資金 2 件）、相談件数は延べ 26 件となっております。

平成 30 年度新規貸付	2 件
平成 30 年度償還完了	3 件
平成 30 年度相談件数	15 名 延べ 26 件

※金額は元金 単位：円

資金種	貸付件数	貸付金合計	償還残額	年度	新規件数	貸付決定額
総合支援資金	7	5,126,000	2,547,050	H30	2	5,780,000
福祉・教育・小口資金	79	139,093,000	70,780,700	H29	1	100,000
離職者支援資金	1	2,400,000	2,048,360	H28	4	4,906,000
計	87	146,619,000	75,376,110	H27	3	3,958,000

#### ◇償還状況

- ・貸付期間中 5 件（償還がまだ開始されていないもの）
- ・償還中件数 87 件（うち 6 回以上延滞者 30 件）

## 2-3. 共同募金配分事業

### ①共募一般配分事業

岩手県共同募金会の地域福祉活動事業配分を活用し、町内で福祉活動を行う福祉団体、学校など24団体(事業)に対して配分し、有効に活用していただきました。

#### 【助成金配分一覧】

団体名(事業名)	助成金額	備考
1. 住田町民生児童委員協議会	120,000	30,000円×4地区
2. 住田町身体障がい者協働会	30,000	
3. 世田米小学校ことばを育む親の会	30,000	
4. 音声訳ボランティアりぼん	30,000	
5. 住田町子ども会育成会連絡協議会	30,000	
6. 特定非営利活動法人カトレア会	30,000	
7. KIT工房	10,000	
8. 住田町手をつなぐ育成会	30,000	
9. 老人クラブ連合会	100,000	
10. 世田米小学校	50,000	
11. 有住小学校	50,000	
12. 世田米中学校	50,000	
13. 有住中学校	50,000	
14. 住田高等学校	50,000	
15. ボランティア講座	65,000	
16. ボラ連情報交換会	40,000	
17. ボランティア団体の保険	100,000	
18. ボランティアの日	45,000	
19. 敬老会	59,000	
20. ふくしだより	147,688	
21. ふれあいサロン	80,000	
22. 介護者リフレッシュ事業	40,000	
23. よりあいカフェ	80,000	
24. 社会福祉大会	150,000	
合 計	1,466,688	

### ②歳末たすけあい配分事業

「みんなで支えあう地域づくり」の精神のもと、在宅者配分においては民生委員の協力を得て対象世帯を調査し、22世帯に計301,000円の義援金を配分しました。

また、施設配分は、町民が入所している県内の32施設にお茶・コーヒー等のセットやティッシュを訪問や郵送によりお届けしました。その他、地域福祉活動の3つの事業に配分し有効に活用されました。

種 別	金 額	内 訳
在宅者配分	301,000円	一人暮らし16世帯、障がい2世帯、高齢者夫婦2世帯 生活困難1世帯、長期療養1世帯
施設配分	270,000円	33施設
地域福祉活動等	518,160円	よりあいカフェ98,160円 ふれあいサロン300,000円 ふくしだより120,000円
計	1,089,160円	

## 2-4. 無料法律相談所の開設（協力事業）

日本司法支援センターからの指定を受け、月2回ずつ無料法律相談を開設しました。相談件数は12件（H28-9件、H29-14件）でした。法律の専門家でなければ解決できない深刻な問題を抱えての相談があるので、継続して協力していきます。

## 2-5. 福祉有償運送事業「おたっしゃ移送サービス」

平成27年4月から本事業を再開して3年目となり、利用者も定着してきました。移送に携わる運転手はシルバー4人、職員2人、計6人と少ないことや、突然の申し込み、利用時間の重複等もあり、対応が困難なこともあります。利用者には大変喜ばれています。

引き続き、運転手の確保が必要です。

### ①移送件数

	寝台車		車いす		計
	件数	割合	件数	割合	
H28	62件	28.4%	154件	70.6%	218件
H29	59件	30.9%	132件	69.1%	191件
H30	47件	24.1%	148件	75.9%	195件

### ②移送先

	病院		その他		計
	件数	割合	件数	割合	
H28	163件	74.8%	55件	25.2%	218件
H29	191件	100.0%	-	-	191件
H30	168件	86.2%	27件	13.8%	195件

## 2-6. 老人福祉活動の推進

(1)米寿祝い品の贈呈・・・アツモリソウのお盆

(2)社協会長杯ゲートボール大会、社協会長杯グラウンドゴルフ大会の開催

(3)住田町老人クラブ連合会活動の支援(事務局を受託)

老人クラブ活動を通じて仲間づくりをし、孤立することなく、地域で支え合う基盤をつくっていくために、「生きがいと健康づくり活動の推進」「ふれあい活動の推進」「社会奉仕活動の促進」を基本方針として、活動を支援しました。30年度には21単位クラブ、会員数1,445人で、徐々に減少しています。

主な事業名	場 所	参加者数
第7回ふれあいグラウンドゴルフ大会	町営グラウンド	住田87人・高田74人
町老連ゲートボール大会	河川公園	19人
町老連グラウンドゴルフ大会	町営グラウンド	77人
健康増進事業「健康ウォーキング&温泉ツアー」	渡り温泉	24人
平成30年度いきいきシニアスポーツ大会	県営運動公園	43人
第49回岩手県老人クラブ大会	釜石市民ホール	10人
第32回社協会長杯ゲートボール大会	河川公園	19人
第13回社協会長杯グラウンドゴルフ大会	町営グラウンド	96人
第11回住田町老人クラブ大会 大樹祭	農林会館	450人
平成30年度市町村ブロック別活動研究会	高田市コミュニティホール	10人
大名湯治の会	花巻南温泉郷渡り温泉	93人
ふれあい絵手紙教室	山谷集会所	5人
	上有住地区公民館	7人

## 2-7. 民生児童委員活動の推進（地域見守り体制の整備）

平成30年度は、前年度に引き続き「地域福祉活動の推進」「要援護者の早期発見と調査活動の展開」等を重点事業として、ふれあいいきいきサロンの実施、緊急連絡カードの設置、福祉票や要援護者台帳の整備等を行いました。また、地域福祉活動計画の中間年度として、重点事業のよりあいカフェにも積極的に協力しました。今後も民生児童委員協議会活動の支援をとおして地域の見守り体制や居場所づくり等を推進していく必要があります。

## ①相談・支援件数(民生児童委員活動実績報告書より)

## 内容別

相談種別	件数
1.在宅福祉	82
2.介護保険	18
3.健康・保健医療	37
4.子育て・母子保健	30
5.子供の地域生活	36
6.子供の教育・学校生活	25
7.生活費	13
8.年金・保険	3
9.仕事	10
10.家族関係	38
11.住居	6
12.生活環境	24
13.日常的な支援	243
14.その他	248
計	813

## 分野別

相談種別	件数
1.高齢者に関すること	421
2.障害者に関すること	46
3.子供に関すること	111
4.その他	235
計	813

## ②いきいきふれあいサロン事業実施状況

年度	開催地区	開催回数	延参加者数
H24	21	49	1,241
H25	19	47	1,280
H26	20	49	1,330
H27	22	51	1,326
H28	24	49	1,226
H29	25	40	1,042
H30	28	42	1,036

## ③福祉票整備状況

独居世帯	227
高齢者世帯	106
要介護世帯	83
計	416

## ④民生児童委員定例会・研修会の開催

開催月	内 容	場 所
4月	総会 研修:「小さな拠点づくり事業について」 町企画財政課 高萩氏	農林会館
6月	研修:取組発表・情報交換「ふれあいサロンの取り組みについて」 事務連絡:地域住所の社会参加活動に関する実態調査について 地区民協活性化事業、児童福祉部会や研修会について	農林会館
8月	合同研修:住田町市民(町民)後見人養成事業オリエンテーション 落語会『成年後見 口演会』話し手 桂ひな太郎氏 事務連絡:平成31年度1泊研修について、福祉座談会の協力について 中堅民生委員児童委員研修会やOB会の解散について	町民ホール
10月	研修:「地域の交通安全や防犯等に関する講話」 大船渡警察署世田米駐在所 佐々木巡査部長 事務連絡:歳末たすけあい義援金配分調査・福祉票整備について 災害時要援護者登録台帳の整備や大樹祭の協力について	町民ホール
12月	研修:「共生の町づくりについて」 神田町長 事務連絡:民生児童委員活動に関するアンケートについて 歳末たすけあい義援金配分と福祉票の配布について 活動記録の提出について・忘年会	松嶋家
3月	民生児童委員・一般合同研修会: 「ゲートキーパーって知ってますか?」 保健福祉課 鈴木保健師 「心の健康のためのストレスマネジメント講座」 産業カウンセラー平野氏 事務連絡:民生委員・児童委員の日 活動内容の検討について 他	町民ホール

## ⑤地区民協開催状況

世田米地区民協	6回(川口・大股地区民協との合同開催1回)
川口・大股地区民協	5回(世田米地区民協との合同開催1回)
下有住地区民協	6回
上有住地区民協	6回

- ⑥児童福祉部会の活動・・・主任児童委員・女性民生委員13人により構成  
 視察研修:平成30年7月12日 岩手県立療育センター (委員10人、事務局3人)  
 施設内見学、障がい児(者)の現状や養育センターの役割・取り組みについて

- ⑦民生委員・児童委員の日の取り組み(H30.5.13)  
 「民生委員・児童委員PRチラシ」による担当地区の訪問活動

- ⑧地区民協活性化事業の取り組み(共募助成事業)

地区民協名	内 容	人数	助成経費
世田米	住民健康講座「元気で長生きができる地域づくり」	65人	23,756円
川口・大股	高齢者・地域の方とのお楽しみ交流会	50人	36,244円
下有住	下有住を語る会	75人	30,000円
上有住	住民健康講座「元気に体を動かそう」	42人	30,000円

## 2-8. シルバー人材センターの運営

シルバー人材センターが発足して4年目、受託事業の時期や内容の予測がつくようになり実際に活動できる会員も定着してきました。また、29年度に引き続き、町道の草刈り作業を受託したことにより、公共事業の配分金が多くなりました。

今後は、独居や高齢世帯、遠方から空き家となった実家を管理する方等の増加が予想され事業受託が多くなると思われることから、登録会員の増員をめざし、町内に周知していくことが必要です。

		29年度	30年度
登録会員	男	30人	27人
	女	18人	20人
	計	48人	47人
公共事業の受託	延活動会員数	272人	321人
	配分金	4,154,560円	4,552,680円
	延活動会員数	740人	733人
	配分金	2,895,400円	3,039,059円

## 2-9. ボランティア活動連絡会の支援

平成27年度にボランティア活動連絡会の再構築を図り、現在の加入団体は22団体、会員数160人でした。すみたおたすけ隊と合同でのボランティアの日の活動や歳末たすけあい芸能祭の開催、ボランティア講座やよりあいカフェへの協力等の活動を行いました。

会の予算から、全会員及びボランティアをする中高生にボランティア活動保険を掛けて、安心して活動ができるよう支援しました。

【歳末たすけあい芸能祭】平成30年12月2日(日)住田町農林会館  
 前売券304枚 当日券110枚 計414枚 売上金176,600円  
 出演数22団体、特別出演1団体、ボランティア参加者数 27人

## 2-10. 日本赤十字社住田町分区事務局

日本赤十字会員の募集(会費募集)・・・年1回(5月) 一般 1,772件 886,600円  
 法人 2件 20,000円

献血推進協議会への助成 30,000円

西日本豪雨災害義援金・・・85,401円、北海道胆振東部地震災害義援金・・・60,657円

## 2-11. 災害支援・災害対応関連

平成30年9月30日～10月1日台風24号の対応 避難者(31名) 安否確認実施(31世帯)  
 高齢世帯の安否確認、避難対応を包括や、民生委員、すみた荘、ケアマネと共に行了しました。  
 避難対応後の反省会を10月4日に開催。すみた荘との連携など改善点を確認しました。

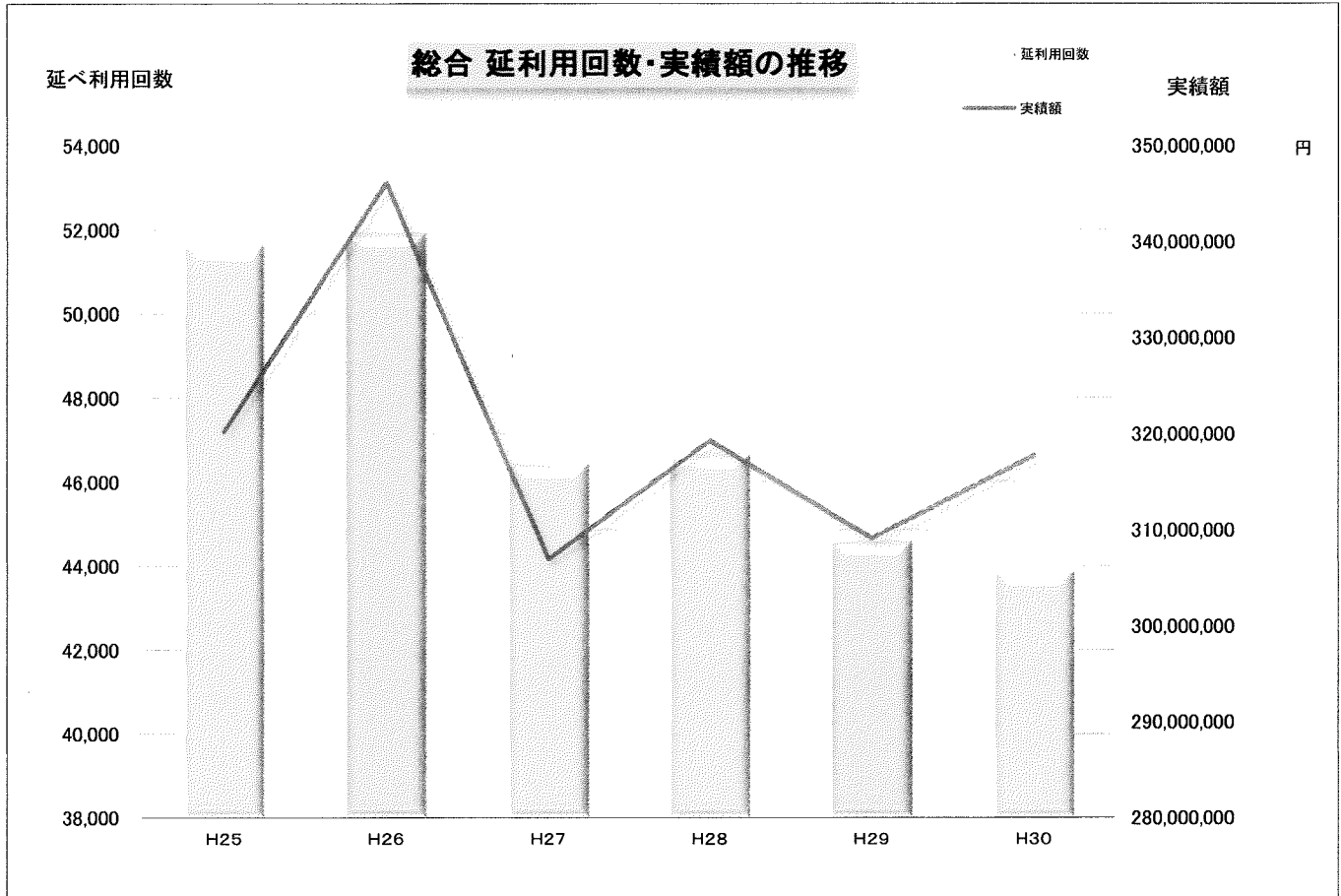
## 2-12. 福祉だよりの発行、ホームページの更新

福祉だより年4回発行・・・5月・8月・12月・2月

ホームページ更新 21回

### 3 在宅福祉活動の推進

介護保険サービス事業の全体の実績額と延べ利用回数



平成31年3月31日現在の利用者

年度	実績額	前年度比	延利用回数	前年度比
H25	320,174,893	15,938,586	51,670	1,878
H26	346,091,002	25,916,109	51,948	278
H27	306,919,224	△ 39,171,778	46,467	△ 5,481
H28	319,256,620	12,337,396	46,298	△ 169
H29	309,086,593	△ 10,170,027	44,600	△ 1,698
H30	317,686,509	8,599,916	43,881	△ 719

事業所	利用者	昨年度(H29)
ケアマネ	212人	211人
訪問介護	104人	110人
訪問入浴	14人	14人
アンルス	75人	72人
とだて	62人	60人
かっこう	9人	9人

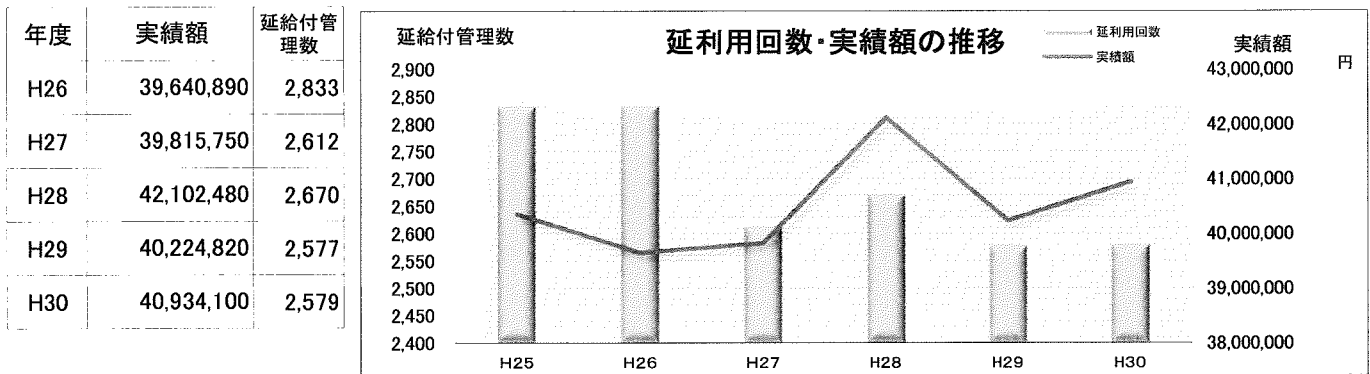
### 3-1 居宅介護支援事業(ケアマネ事業)

ケアマネ事業では、本人及び家族の希望や心身の状況を考慮し、関係機関と連携しながらプランを作成しています。利用者本人の支援だけでなく、家庭環境の複雑化により、対応が難しくなっているケースが増えています。また、主任ケアマネ業務として、昨年に引き続き、外部からケアマネの実務研修1名を受け入れ、主任ケアマネ3名で分担し指導を行いました。本来業務に加えての忙しさはありますが、業務の振り返りと再確認ができました。さらに、未来かなえのシステムを活用し、大船渡病院と入院時のスムーズな連携を行うことが出来ました。今後も利用者家族が安心して自宅で過ごせるように支援を行います。

※他の事業と兼務する職員あり

【職員体制】	職員数	女	男	正職員	嘱託	準職員	パート	主任ケアマネ
	7	7	0	5	2	0	0	2

【利用者数】		要介護	要支援・総合	合計
	月平均利用者数	192.3人	22.6人	214.9人
	ケアマネ1人当たり件数	27.4人	3.2人	30.7人



#### 利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
要介護1	52	50	46	47	48	46	45	50	50	52	53	52	591	698
要介護2	66	65	68	66	65	65	65	66	65	64	63	60	778	761
要介護3	38	39	38	36	37	35	39	40	41	40	44	44	471	433
要介護4	26	25	23	23	22	25	22	22	21	25	21	22	277	279
要介護5	16	16	17	17	16	18	17	16	14	15	14	14	190	137
介護合計	198	195	192	189	188	189	188	194	191	196	195	192	2307	2308
月平均192.3件														
要支援1	3	3	4	5	5	6	6	6	6	5	5	4	58	50
要支援2	19	18	19	18	17	17	17	20	19	17	17	16	214	219
支援・総合合計	22	21	23	23	22	23	23	26	25	22	22	20	272	269
月平均22.6件														
利用者実績合計	220	216	215	212	210	212	211	220	216	218	217	212	2579	2577
月平均214.9件														



### 3-2 訪問介護事業(ヘルパー事業)

訪問介護事業所では、できる限り自宅で安心して、自分らしく過ごせるように介護サービスを提供しています。近年、一人暮らしや高齢者夫婦の世帯のご利用が増加しています。そのため、近隣の方々の見守りや情報共有も必要になり、顔が見えるサービスを心掛けて来ました。また、障がい者の利用も微増しています。各関係機関との連携を図りながら、職員研修も定期的に行い、質の向上を目指しました。

【職員体制】	職員数	女	男	正職員	嘱託	準職員	パート
	21	21	0	3	0	14	4

【利用者数】		要介護	要支援・総合	合計
	1日平均訪問回数	56.3回	5.1回	61.4回
	月平均訪問回数	1713回	154.6回	1867.6回
	月平均利用者数	83人	24人	107人



#### 利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	365
1日当りの訪問回数	60	59	63	60	60	60	61	64	62	59	66	64	61	64
延べ訪問回数	1,796	1,817	1,880	1,853	1,864	1,792	1,887	1,926	1,929	1,836	1,841	1,991	22,412	23,404
要介護1日当り訪問回数	54	54	57	55	55	55	56	59	57	55	61	60	56	58
要介護延べ訪問回数	1,633	1,661	1,714	1,690	1,713	1,637	1,721	1,762	1,767	1,695	1,709	1,854	20,556	21,293
介護予防・総合1日当たり訪問回数	5	5	6	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	6
介護予防・総合延べ訪問回数	163	156	166	163	151	155	166	164	162	141	132	137	1,856	2,111
要介護1	22	24	25	23	24	23	23	21	23	22	22	22	274	254
要介護2	22	24	25	25	23	24	24	26	28	28	30	28	307	299
要介護3	16	16	15	14	15	16	16	17	14	16	15	14	184	179
要介護4	17	14	15	15	14	16	15	13	14	13	11	14	171	216
要介護5	7	6	5	6	4	5	5	5	5	5	4	4	61	87
介護合計	84	84	85	83	80	84	83	82	84	84	82	82	997	1,035
総合支援	3	3	3	3	2	4	3	3	4	4	3	3	38	36
要支援1	7	7	8	9	9	6	6	6	6	7	6	6	83	83
要支援2	13	12	13	13	13	16	15	17	17	15	14	13	171	186
支援・総合合計	23	22	24	25	24	26	24	26	27	26	23	22	292	305
利用者実績合計	107	106	109	108	104	110	107	108	111	110	105	104	1,289	1,340



### 3-4 グループホーム かつこう

平成30年度事業報告

開所し8年が経過しました。ディサービスセンターとだてとの交流や、食事会、季節の行事等、地域の方々に見守られながら地域とふれ合う機会を持ち、楽しみが感じられる生活となるようサービスを提供して来ました。9人の個性を大切にしながら家庭的な雰囲気の中で支援できるよう心がけております。

※他の事業と兼務する職員あり

職員数	女	男	正職員	嘱託	準職員	パート
11	9	2	5	0	1	5

要介護1	1人	要介護4	2人
要介護2	2人	要介護5	1人
要介護3	3人	合計	9名

年度	実績額	延利用回数
H26	36,693,840	3,217
H27	36,785,600	3,259
H28	37,177,432	3,255
H29	37,173,920	3,228
H30	39,229,040	3,264



#### 利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	365
要介護1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	7
要介護2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	20	45
要介護3	5	5	5	5	4	4	4	4	3	3	3	3	48	31
要介護4	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	26	16
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	8
利用者実績合計	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108	107
延べ利用者日数	270	279	270	279	258	270	279	270	279	279	252	279	3,264	3,228

### 3-5 とだて通所介護事業所(デイサービス事業)

平成30年度事業報告

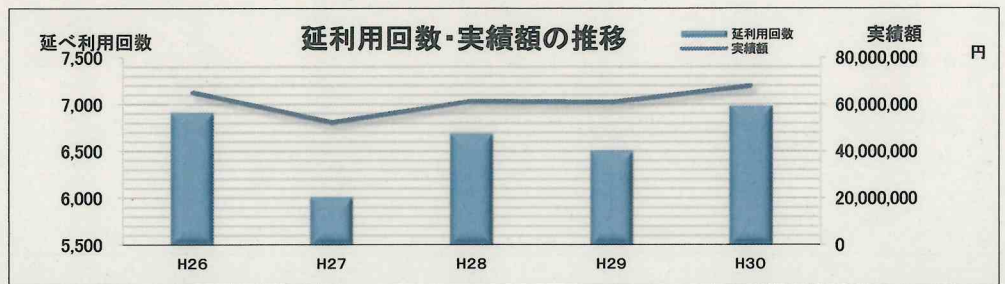
昨年度36.5%だった中重度者(要介護3~5)比率が30年度は49.6%に増えており、介護負担も増えている状況です。それに加え曜日により多少差はありますが、利用者数が定員いっぱいの時もあり、ベッドの不足やホールの狭さから、定員30名という規模は厳しい状況にあるという印象です。利用者数の増加が収益に反映されていますが、中重度者や、認知症の方の対応を考えると、余裕を持ったケアの提供も必要と考えます。重度化予防や、認知症ケアなど、次年度に向けての検討課題が見えてきている状況です。

※他の事業と兼務する職員あり

【職員体制】	職員数	男	女	正職員	嘱託	準職員	パート	相談員	看護師	介護員	調理師
	11	2	9	4	0	4	3	3	3	6	1

【利用者数】	要介護	要支援・総合	合計
1日平均利用者数	20.1人	2.5人	22.6人
月平均延べ利用者数	517.7人	63.9人	581.6人
利用割合	89%	11%	100%

年度	実績額	延利用回数
H26	64,960,623	6,907
H27	52,168,382	6,008
H28	61,313,904	6,683
H29	60,804,079	6,499
H30	67,827,000	6,979



#### 利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	前年度
営業日数	25	27	26	26	27	25	27	26	26	24	24	26	309	311
1日当りの定員	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360	360
1日当りの利用者数	21.6	21.7	21.5	22.1	20.9	23.4	23.4	22.3	22.5	23.8	24.7	23.7	22.6	20.9
要介護1日当りの利用者数	19.0	19.3	19.3	19.9	18.9	20.8	21.0	19.7	19.9	21.0	21.9	20.9	20.1	18.4
介護予防1日当り利用者数	2.6	2.3	2.2	2.2	2.0	2.6	2.4	2.6	2.5	2.8	2.9	2.7	2.5	2.5
要介護1	13	12	12	11	13	13	13	14	11	12	12	13	149	180
要介護2	19	19	19	17	14	13	11	10	10	10	9	7	158	192
要介護3	12	12	12	12	13	13	17	17	18	18	19	21	184	129
要介護4	4	4	4	5	5	7	7	7	6	7	7	7	70	70
要介護5	2	3	4	4	4	5	4	4	5	5	4	5	49	15
要介護合計	50	50	51	49	49	51	52	52	50	52	51	53	610	586
要支援1	2	2	2	2	2	0	0	1	2	0	1	1	15	33
要支援2	7	6	7	7	7	8	9	9	9	7	8	8	92	86
介護予防合計	9	8	9	9	9	8	9	10	11	7	9	9	107	119
1月当たりの利用者合計	59	58	60	58	58	59	61	62	61	59	60	62	717	705
1か月要介護延べ利用者数	475	522	501	518	509	519	566	512	518	503	525	544	6,212	5,732
1か月介護予防延べ利用者数	64	63	58	56	55	65	65	68	66	68	68	71	767	767
延べ利用者数	539	585	559	574	564	584	631	580	584	571	593	615	6,979	6,499

### 3-6 アンルス通所介護事業所(デイサービス事業)

成30年度事業報告

アンルス利用者のうち、中重度者(要介護3~5)の占める割合は30.3%と前年度の20.9%を大きく上回りました。加齢や既往症など利用者個々が持つ健康などの不安を軽減し、安心してサービスを利用できるよう職員一同で心掛けました。

今後も生活等での課題を本人や家族、関係機関と連携を深めながら、柔軟かつ的確に対応できるサービスの構築に努めてまいります。

※他の事業と兼務する職員あり

【職員体制】	男	女	職員数	正職員	嘱託	準職員	パート	相談員	看護師	介護員	理学療法士	調理師
	4	11	15	7	0	3	5	3	4	8	1	1

【利用者数】	要介護	要支援・総合	合計
1日平均利用者数	25.0人	2.7人	27.7人
月平均延べ利用者数	574.3人	70.3人	644.6人
利用割合	89.1%	10.9%	100%



#### 利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	前年度
営業日数	25	27	26	26	27	25	27	26	26	24	24	26	309	311
1日当りの定員	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360	360
1日当りの利用者数	25.5	24.8	25.2	24.7	22.9	24.1	24.3	26.1	27.5	24.7	25.5	25.3	25.0	25.3
要介護1日当り利用者数	23.0	22.4	22.8	22.2	20.9	21.8	22.1	23.3	24.1	21.0	21.8	22.2	22.3	22.8
介護予防1日当り利用者数	2.5	2.3	2.4	2.5	2.1	2.3	2.1	2.8	3.3	3.7	3.8	3.1	2.7	2.5
要介護1	20	21	18	18	17	15	15	13	15	15	16	17	200	272
要介護2	20	21	23	21	23	24	26	26	24	20	20	20	268	266
要介護3	12	11	12	11	11	11	12	10	12	14	15	15	146	108
要介護4	5	6	6	5	5	6	5	5	5	5	4	5	62	38
要介護5	3	3	3	4	3	3	4	2	2	2	2	1	32	33
要介護合計	60	62	62	59	59	59	62	56	58	56	57	58	708	717
要支援1	4	4	3	2	2	2	1	2	5	5	5	5	40	54
要支援2	9	9	10	10	9	9	10	12	13	13	13	12	129	110
介護予防合計	13	13	13	12	11	11	11	14	18	18	18	17	169	164
1月当たりの利用者合計	73	75	75	71	70	70	73	70	76	74	75	75	877	881
1か月要介護延べ利用者数	575	606	593	577	563	544	598	606	627	504	523	576	6,892	7,108
1か月介護予防延べ利用者数	63	63	62	66	56	58	57	72	87	89	90	81	844	762
延べ利用者数	638	669	655	643	619	602	655	678	714	593	613	657	7,736	7,870

### 3-7 障がい者福祉サービス支援

平成30年度事業報告

入院、施設入所等で利用者は減少していますが、自宅を訪問し、身体介護(入浴、排せつ等)や家事援助(調理、掃除、洗濯等)生活に関する相談や支援等を行いました。

#### (居宅介護サービス:訪問介護)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	365
利用者数	9	9	9	8	8	10	10	10	10	9	9	9	110	124
延べ訪問回数	117	122	109	106	118	125	144	136	128	125	113	131	1,474	1,251
1日当りの利用者数	3.9	3.9	3.6	3.4	3.8	4.2	4.6	4.5	4.1	4.0	4.0	4.2	4.0	6.1

#### (訪問入浴サービス)

今年度は利用がありませんでした。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	254
利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
延べ訪問回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44
1日当りの利用者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1

### 3-8 高齢者福祉センター(アールス居住)

冬期間、自宅での一人暮らしが困難な方が利用しております。夫婦部屋も併せ、最大8部屋10名の方の利用が可能となっております。10年ほど継続して利用している方がいる反面、介護度が高くなり利用が出来なくなった方もおります。今年度は3人の新規利用の方がおりました。要介護の状態で在宅生活が難しく、施設入所もできないという方の利用もあり、公的サービスを補う形での活用もなされています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日	15	0	0	0	0	0	0	5	31	31	28	31	141	365
入居者数	2	0	0	0	0	0	0	3	6	6	6	3	26	46

## 平成30年度 庶務報告

月日	行 事	場 所	出席者
4/2	辞令交付式	研修室	職員
6	八日町公民館打合せ来所		
"	世田米小学校 入学式	世田米小学校	会長
"	百寿御祝 大和泉コエ様	自宅(川向住宅44合)	会長
7	世田米中学校 入学式	世田米中学校	会長
11	地区分区担当課長及び事務担当者説明会	ホテル東日本盛岡	中里補佐
"	民協三役会		
12	福祉体験学習	有住中学校	地域福祉担当職員
14	更生保護女性の会 総会	研修会	会長
16	社会保険説明会	さくらホール	麻由美
"	カフェかたくり開所(火の土)		
"	ボウ連役員会	機能訓練室	
"	EYE交通安全ふれあい隊委嘱状交付式	大船渡警察署	畠山
17	シートベルト・早め点灯モデル事業所指定書交付式	大船渡警察署	菅野副会長、善智
"	保健福祉センター エレベーター点検		
18	民協監査	機能訓練室	
"	民協理事会		
"	気仙地域精神保健福祉担当者等連絡会	大船渡合同庁舎	菊池主任
20	大股お楽しみ会		畠山
23	看護多機能先進施設視察	千葉、東京	局長、課長
"	ボランティア活動連絡会連総会	研修室	
24	市町村社協福祉協議会部会監査及び第1回理事会	ふれあいランド岩手	会長
25	民協定例会総会	多目的ホール	
"	管理者会議		
"	仮設支援に関する住民説明会	下有住地区	畠山
26	仮設支援に関する住民説明会	本町仮設	畠山
27	シルバー人材センター定時社員総会	研修室	
"	職員研修	グリーンベル高勤	職員全体
"	生活困窮者自立支援事業第1回支援調整会議	YSセンター	欠席
"	町共募監査	ボランティア室	
5/7	シルバー安全・適正就業推進委員会	L.Biz盛岡	中里補佐
9	日常生活自立支援第1回生活支援員会議	YSセンター	中里補佐
10	老連理事会	研修室	
13	世田米中学校運動会* 順延は5/14	世田米中学校	
15	第1回小さな拠点庁内連絡会	会議室2	局長、菅野補佐
"	県政懇談会	陸前高田市コミュニティホール	畠山
16	老連総会	多目的ホール	担当 佐藤(善)
17	第5回保健医療介護連携体制構築検討会	住田町庁舎第1会議室	局長
"	会計事務所・会計指導		佐々木主任
18	第1回職員研修「こころの健康づくり～正しい病気の理解と対処法」	YSセンター	日常生活自立支援事業担当職員
21	気仙広域社協監査	機能訓練室	三役、局長 他
21	三役会議	機能訓練室	三役、局長、課長
22	社協監査	ボランティア室	三役、監事
23	管理者会議		
"	両向サロン		畠山
24	移送情報交換会	松島家	中里、松田
"	上有住地区民協		畠山
25	住田町要保護児童対策地域協議会	町民ホール	会長
"	気仙地区社協連絡会総会	活魚すごう	三役、局長 他
"	世田米・大股地区民協		畠山
"	第1回県民児協評議員会	ふれあいランド岩手	
29	第1回被災者支援沿岸内陸連絡会議	ふれあいランド岩手	畠山
"	第1回住田町健康づくり推進協議会	町民ホール	会長
28~29	市町村社協部会基礎研修	ふれあいランド岩手	佐藤善智、皆川由佳、多田甲子
30	共募委員会	研修室	
"	理事会	研修室	
6/1	献血推進協議会		局長
"	シルバー人材センター班長会議	松島家	

2	第20回岩手県障がい者スポーツ大会	県営運動公園・ふれあいランド岩手	菊池主任
3	本町仮設総会(自治会解散式)	本町仮設	畠山
4	身障協総会	ボランティア室	菊池主任
"	主任児童委員研修会	岩手県産業会館	畠山
5	介護保険運営協議会	町民ホール	会長
"	地域包括支援センター運営協議会	町民ホール	会長
7	老連第7回ふれあいグラウンドゴルフ大会	運動公園野球場	佐藤(善)他
"	県共募第1回理事会	ふれあいランド岩手	会長
8	トヨタグループボランティア	中上仮設	畠山
"	ボランティア連絡会講演会	研修室	菅野補佐、菊池主任
9	三役会		
11	労基署 来所		
12	生活困窮者支援研究会 第1回	盛岡市勤労福祉会館	中里補佐
13	町老連第27回ゲートボール大会	河川公園GB場	
14	土砂災害防止月間における危険箇所等の点検パトロール	町内	中里補佐
15	世田米・大股主事と打合せ	まちや	菅野補佐
"	選任解任委員会	研修室	
19	評議員会	研修室	
"	気仙地区民生委員児童委員研修会に係る打合せ	大船渡合同庁舎	畠山
"	包括ケア会議	機能訓練室	
21	第1回市町村社会福祉協議会事務局長・地域福祉担当課長会議	盛岡市総合福祉センター	事務局長、地域福祉担当課長
"	民協定例会	多目的ホール	畠山
"	無料法律相談		
25	ボランティア団体連絡協議会総会	ふれあいランド岩手	松田会長、菊池主任
"	管理者会議	機能訓練室	
26	第1回小さな拠点運営会議	町民ホール	菅野補佐
27	第19回町老連会長杯グラウンドゴルフ大会	運動公園野球場	佐藤(善)他
28	カラオケチャリティー寄付 古水様 来所		会長
"	住民同士の合意形成を促す話し合いの進め方勉強会	ふれあいランド岩手	畠山
"	りぼん総会	グリーンベル高動	局長
29	第6回保健医療介護連携体制構築検討会	町民ホール	局長
"	第1回大船渡市民講座 地域助け合い創出研究会	大船渡市総合福祉センター	菅野補佐
"	第68回「社会を明るくする運動」住田町推進委員会	町民ホール	中里補佐
7/4	住田町手をつなぐ育成会総会	研修室	会長
"	自殺予防対策会議	研修室	局長(オブザーバー)
5	第1回気仙地域障がい者自立支援協議会	大船渡合同庁舎	局長
5	新人正規職員研修会	研修室	
6	在宅リフレッシュ事業 日帰り温泉ツアー	花巻・渡り温泉	菅野補佐、菊池主任
"	シルバー派遣業務研修会	仙台	松田
"	三役会	機能訓練室	
8	典人会25周年記念式典	大船渡市民文化会館リラスホール	会長
10	大船渡地区現地復興推進本部会議	大船渡地区合同庁舎	菅野副会長
11	シルバー安全適正研修会	盛岡 ホテルルイズ	中里補佐、松田
12	住田町民児協児童福祉部会視察研修	オガール紫波	菅野補佐、畠山
"	木津屋 勤怠管理デモンストレーション	機能訓練室	
"	トヨタランターリース福祉事業支援セミナー	盛岡グランドホテル	佐々木課長
13	第60回岩手県身体障がい者福祉大会 洋野大会	洋野町民文化会館セシリアホール	菊池主任
17	県共募第4回理事会	ふれあいランド岩手	会長
"	生活支援会議		地域福祉課
19	シルバー安全パトロール	平泉町	中里補佐
19~20	市町村老連会長、事務局長研修会	新鉛温泉 愛隣館	佐藤善智
20	安全運転管理者講習	リラスホール	中里補佐、佐々木主任
"	町老連会長会議	研修室	佐藤善智
"	世田米地区民協	機能訓練室	畠山
23	シルバー安全パトロール	住田町	中里補佐、松田
"	会計事務所 会計指導		佐々木主任
23~24	生活コーディネーター研修会	岩手県公会堂	畠山
23~24	市町村社協会長懇談会	盛岡 ホテル大観	会長、局長
24	小さな拠点づくり会議	役場	菅野補佐
"	上有住地区民協	上有住地区公民館	畠山
25	管理者会議・衛生委員会		管理者
"	日常生活自立支援業務点検		中里
26	特定保健指導	機能訓練室	該当者3名
"	住田町要保護児童対策地域協議会第1回実務者会議	町民ホール	菅野補佐



27	すみたおたすけ隊		地域福祉
30	第1回 四半期監査	ボランティア室	
〃	社会保険実務研修	北上 オフィスプラザ	佐藤(麻)
30~31	地域福祉活動コーディネーター(csw)前期養成研修	岩手県産業会館(サンビル)	畠山
31	シルバー第1回事務局長会議	ホテルロイヤル盛岡	中里補佐
8/1	すみた荘夏祭り	すみた荘正面駐車場	社協ボランティア
〃	気仙地区民生委員・児童委員研修会	陸前高田市コミュニティホール	畠山
2	第1回福祉サービス苦情解決情報交換会(応用研修)	アイーナ	中里補佐
3	健康ウォーキング&温泉ツアー	花巻き南温泉郷付近	菅野補佐、菊池主任、佐藤(善)
4	住田町民協定例会	町民ホール	畠山
6	ボランティア講座	農林会館多目的ホール	地域福祉
〃	ケアマネ受験対策講座	研修室	対象者
〃	福祉座談会 上有住地区	上有住地区公民館	地域福祉
8	県共募企画委員会	盛岡・見前地区公民館	局長
〃	福祉座談会 世田米地区	保健センター研修室	地域福祉
10	福祉座談会 下有住地区	下有住地区公民館	地域福祉
12	住田町成人式	住田町役場町民ホール	会長
19	トレイルランニング大会	住田町	局長、佐藤(善)他
20	福祉座談会 五葉地区	五葉地区公民館	地域福祉
21	包括ケア会議		
〃	無料弁護士相談		
22	福祉座談会 大股地区	大股地区公民館	地域福祉
26	24時間テレビ募金	小田前	
27	理事会	グリーンベル高勤	
〃	納涼会	グリーンベル高勤	
29~31	地域福祉活動先進地視察研修	富山・氷見市社協 石川・能美市社協	会長
30	シニアスポーツ練習会	保健福祉センター前	佐藤(善)
9/1	いきいきシニアスポーツ大会	岩手県営陸上競技場	佐藤(善) 他
3	「太陽の子等のつどい」実施打合せ	大船渡市役所	菊池主任
7	社会福祉法人経営戦略セミナー	ふれあいランド岩手	会長
7	内陸生活支援相談員等情報交換会	北上総合福祉センター	畠山
9	天嶽公民館 敬老会	天嶽自治公民館	菅野副会長
10	松原苑 敬老会	松原苑	村上副会長
11	保健センター消防設備点検	互光商事	
13	気仙苑敬老会	気仙苑	会長
13	県シルバー来所		
13	無料法律相談		
14	すみた荘 敬老会	すみた荘	菅野副会長
16	曙公民館 敬老会	千葉魚店	松田鐵郎評議員
16	中沢自治公民館 敬老会	中沢自治公民館	瀧本優一評議員
16	東峰公民館 敬老会	グリーンベル高勤	会長
16	川口公民館 敬老会	寿美多うおまさ	紺野茂樹理事
16	大股地区公民館 敬老会	大股地区公民館	柘植孝子理事
16	火の土公民館 敬老会	火の土公民館	千葉直市評議員
16	月山公民館 敬老会	月山公民館	金野純一理事
16	外館公民館 敬老会	下有住地区公民館	吉田洋一理事
16	新切公民館 敬老会	新切公民館	佐藤良一理事
16	両向公民館 敬老会	両向公民館	松田美代子評議員
16	坂本自治公民館 敬老会	坂本公民館	村上副会長
16	八日町町内会 敬老会	上有住集会センター	高橋慎一郎評議員
16	寒倉公民館 敬老会	寒倉公民館	金野和子評議員
16	五葉中公民館 敬老会	五葉地区公民館	紺野 勉評議員
16	大洞公民館 敬老会	大洞自治公民館	中澤正雄評議員
17	下在公民館 敬老会	グリーンベル高勤	山口輝男監事
17	愛宕公民館 敬老会	松嶋家	中里宣紹評議員
18	地域包括ケア会議	研修室	地域福祉部門
21	管理者会議・衛生委員会		
21	住田町共同募金委員会	研修室	佐藤(善)
25	第22回佐々木利長杯GG大会	社会体育館	菊池主任
25	日常自立支援 専門員・生活支援研修会	ホテルルイズ	中里補佐
25	昆会計事務所 会計指導		佐々木主任
27	福祉写真コンクール審査会	研修室	菅野補佐、菊池主任
28	しあわせどっとこむ実行委員会	大船渡市YSセンター	佐藤(善)
28	第87回全国民生委員児童委員大会活動交流会	沖縄コンベンションセンター	民児協金野純一会長

28	世田米地区民協		畠山
10/1	福祉作文コンクール審査会	研修室	菅野補佐 他
2	百寿御祝	県立大船渡病院	会長
5	社会福祉法人制度改革対応研修会	メトロポリタン盛岡NW	村上副会長
5	社会福祉大会表彰選考委員会	研修会	菅野補佐 他
5	老連理事會・老連表彰選考委員会	研修室	佐藤(善)
6	住高祭	県立住田高校	地域福祉課
9	第32回共募協賛社協会長杯GB大会	河川公園GB場	佐藤(善) 他
10	住田町ゴルフ協会寄付	事務所	
11	第13回共募協賛社協会長杯GG大会	運動公園野球場	佐藤(善) 他
12	気仙地区社協職員研修会	陸前高田市 海浜館	三役、局長 他
14	介護支援専門員試験		
16	世田米地区民協活性化事業	多目的ホール	畠山
16	第2回共同募金運動研究委員会	県立大アイーナキャンパス	局長
16	地域包括ケア会議	研修室	地域福祉部門
16	無料法律相談		
18	ボラ連理事会	機能訓練室	
18	上有住地区民協	上有住地区公民館	畠山
18	しあわせどっとこむ実行委員会	大船渡市 YSセンター	佐藤(善)
19	第49回岩手県老人クラブ大会	釜石市民ホール	菅野補佐、佐藤(善)
22	中堅民生児童委員研修会	奥州市江刺総合コミュニティセンター	畠山
22	成年後見視察研修	山形市	
23	気仙地区更生保護女性の会研修会	農林会館	菅野副会長
23	株式会社小田島 車いす寄贈		
24	民協定例会	研修室	畠山
25	第2・四半期出納調査	ボランティア室	三役 他
26	気仙地区身体障がい者スポーツ交流会	生涯スポーツセンター	会長 他
26	年金委員研修会	リアスホール	佐藤(麻)
28	共募街頭募金(住田町文化産業まつり)		
29	生活困窮者自立支援調整会議	機能訓練室	中里補佐 他
30	第3回小さな拠点連絡会議	役場 庁議室	菅野補佐
31	第71回岩手県社会福祉大会	岩手県民会館	三役 他
31	大樹祭打合せ	研修室	
11/1	上有住地区民協地域活性化事業	五葉地区公民館	畠山
1	オレンジリボン街頭キャンペーン	大船渡、陸前高田	民生委員児童委員
2~4	気仙地区障がい者作品展	陸前高田市コミュニティホール	
4	平成30年度住田町社会福祉大会 第11回住田町老人クラブ大会「大樹祭」	農林会館	
5~6	地域福祉活動コーディネーター(csw)後期養成研修	ふれあいランド岩手	畠山
7	2019新年交賀会打ち合わせ会	住田町商工会議所	局長
7	三役会	機能訓練室	三役
9	恵山地区サロン		畠山
9	住田町後見制度推進運営委員会 住田町後見事業推進検討委員会	研修室	局長、菊池主任
9	企画委員会	ボランティア室	
12	生活支援コーディネーター連絡会	アイーナ	畠山
13	民生委員を対象とした相談事業研修会	花巻温泉 ホテル千秋閣	畠山
12	赤い羽根 法人募金	社協集合・世田米A	中里委員、山口委員
13	住田町戦没者追悼式	町民ホール	会長
13	大槌 カフェしょうわばし視察	しょうわばし	菅野補佐
13	市町村ブロック別活動研修会	陸前高田市コミュニティホール	佐藤善智
15~16	大名湯治下見会		中里補佐、佐藤善智
15	弁護士相談		
16	岩手県と市町村社協会部会との懇談会	サンセール盛岡	会長
16	赤い羽根 法人募金	社協集合・世田米B	大村委員、柘植委員
16	寒倉サロン		畠山
18	住田町まちづくり大会	農林会館	会長
19	赤い羽根 法人募金	社協集合・世田米・下有住	金野委員、吉田委員
20	奥州市姉帯振興局 しょうわばし視察	しょうわばし	菅野補佐
20	三役会		
21	第7回気仙地域精神保健福祉担当者連絡会	大船渡合同庁舎	菊池主任
21	赤い羽根 法人募金	社協集合・世田米C	鈴木委員、菅野副会長
21	赤い羽根 法人募金	アールス集合	中澤委員、高萩委員、村上副会長
21	歳末芸能祭代表者会議	研修室	中里補佐

22	岩手県社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター第2回企画委員会	アイーナ	菅野補佐
22	住田町地域医療対策協議会総会	町民ホール	会長
22	世田米地区民協	研修室	畠山
22	消防訓練打合せ	庁舎	中里補佐
22	しあわせどっとこむ実行委員会	大船渡市 YSセンター	佐藤善智
23	両向サロン	両向公民館	畠山
24	下有住地区民協	下有住地区公民館	畠山
26	川口・大股地区民協		畠山
27	上有住地区民協		畠山
28	大股お買い物ツアー		
29	理事会	研修室	
29	第2回被災者支援沿岸内陸連絡会議	岩手県公会堂	畠山
29	理事会	研修室	
29	第2回被災者支援沿岸内陸連絡会議	岩手県公会堂	畠山
12/2	歳末たすけあい芸能祭	農林会館	
3	合同消防訓練	庁舎、保健センター、改善センター	
5	防災福祉マップ(坂本地区)	坂本自治公民館	地域福祉
5	労働保険制度事業主説明会	北上さくらホール	局長、佐藤
5	要保護児童対策地域協議会第2回実務者会議	町民ホール	菅野補佐
6	歳末募金受け渡し式		
6	第3回募金委員会	研修室	佐藤善智
7	身体障害者協会忘年会	松嶋家	会長、局長
7	入浴施設等見学	仙台	局長、吉田所長
10	福祉のおはなし	機能訓練室	菅野補佐、菊池主任
11	世田米中学校1学年地域創造学	カフェしょうわばし	世中1年生18名、引率3名
11	第3回共同募金運動研究委員会	県立大アイーナキャンパス	局長
12	大股お買い物ツアー		畠山
13	手をつなぐ育成会忘年会	千葉魚店	菅野副会長
17	有住小学校募金受取	有住小学校	会長、佐藤善智
17	包括ケア会議	研修室	
17	三役会	機能訓練室	
18	第2回住田町健康づくり推進協議会	町民ホール	会長
19	働き方改革関連法説明会	奥州市 Zホール	局長、佐藤麻
19	民協定例会	松嶋家	畠山
19~20	成年後見推進支援業務先進地視察研修	秋田県鹿角社協、岩手県滝沢社協	中里補佐、松田鐵郎支援員
20	歳末たすけあい募金施設配分	大船渡、高田、遠野	募金委員
20	社協忘年会		
20	とだてふれあいサロン	外館公民館	佐藤善智
22	すみたおたすけ隊	世田米地区	
25	世中地域創造学「プロジェクト報告会」	住田町立世田米中学校	菅野補佐
25	移送サービス忘年会		
26	大股お買い物ツアー		畠山
1/4	住田町新年交賀会	松嶋家	
7	三役会	機能訓練室	
7	岩手県交通来所		
8	買い物ツアー		畠山
9	日赤岩手県支部役場来所		
10~11	ボランティアコーディネーター研修会	盛岡市総合福祉センター	畠山
10	三役会		
11	介護人材不足対策研修会	リアスホール	局長
13	下有住を語る会		
14	住田町仮設住宅同窓交流会	キャピタル1000	畠山
15	職員健康相談会	研修室	菅野補佐
15	生活支援会議	機能訓練室	
18	気仙地区社協役員研修会	ホテルグリーンベル高勘	役員
21	世田米小学校 赤い羽根募金		菅野副会長
22	基準緩和施設視察研修	金ヶ崎社協	局長・課長
22	岩泉町ボラ連カフェ視察	しょうわばし	菅野補佐
22	住田高校 赤い羽根募金		菅野副会長
22~23	東日本大震災被災者生活支援事業推進会議 及び生活支援相談員等統括者研修	ホテル大観	畠山22日のみ
23	DSとだて内部指導監査	DSとだて	
23	第2回小さな拠点庁内連絡会	庁舎会議室2	菅野補佐
23	住田町保健・医療・福祉合同新年会	ホテルグリーンベル高勘	

23~25	大名湯治	花巻・渡り温泉	佐藤善智他
28	会計事務所来所		佐々木
28	世田米地区民協	保健福祉センター	畠山
29	災害ボランティアセンター運営振り返り会議	ふれあいランド岩手	畠山
30	買い物ツアー		畠山
30	第三四半期監査		佐々木
30	上有住地区民協	上有住地区公民館	畠山
31~2/1	市町村民生委員児童委員協議会会長・副会長研修	花巻温泉 ホテル千秋閣	畠山
2/1	第1回気仙地区社協連絡会事務局会議	大船渡YSセンター	局長、中里補佐
1	事務局会議		事務局
5~6	県シルバー介護技能講習会	研修室	シルバー事務局
5	大船渡保健所難病対策地域協議会	大船渡合同庁舎	菅野補佐
6	シルバー ゆうちょ担当説明来所		中里補佐・松田
8	成年後見打合せ	研修室	
8	恵山サロン		畠山
10	社協採用試験	研修室	
12	買い物ツアー		佐藤善智
14	地域福祉推進トップセミナー	ホテルニューカーリーナ	菅野副会長、村上副会長
15	県庁 女性・若者活躍推進 来所		
15	保健福祉センター 窓拭き		
18	防災ボランティア活動支援団体研修会	盛岡地区合同庁舎	菊池主任
18	住田高校評議員会		菅野補佐
19	介護保険運営協議会	研修室	会長
19	地域包括支援センター運営協議会	研修室	会長
20	気仙地域精神保健福祉担当者等連絡会	大船渡地区合同庁舎	菊池主任
20	県シルバー理事長及び事務局長合同会議	ホテルルイズ	中里補佐
21	管理者会議・衛生委員会(櫻井医師講話)	研修室	管理者、ケアマネ、事務局
22	第2回職員研修会	多目的ホール	
25	第4回共同募金運動研究委員会	ふれあいランド岩手	局長
25	三役会		
26	買い物ツアー		畠山
26	保健福祉センター 床ワックス掛け		
27	第1回気仙地域地域生活支援広域調整会議等事業研修会 第1回気仙地域障がい者自立支援協議会地域移行部会研修会	リアスホール	菊池主任
27	三役会		
28	大船渡保健所運営協議会	大船渡合同庁舎	菅野補佐
28	市町村社協部会第2回理事会	ふれあいランド岩手	会長
3/1	いわて法人後見権利擁護ネットワーク会議	盛岡市総合福祉センター	菅野補佐、菊池主任
4	老連絵手紙教室	野の花カフェ	地域福祉
5	シルバー安全適正就業推進委員会	L. Biz盛岡	中里補佐
6	しあわせどっとこむ第4回実行委員会	YSセンター	佐藤善智
7	市町村社会福祉協議会部会総会	ふれあいランド岩手	会長
8	老連絵手紙教室	上有住地区公民館	地域福祉
8	市町村老人クラブ連合会事務局長会議	ふれあいランド岩手	佐藤善智
9	あゆっこ いちご狩り		菊池主任
11	3.11花よせの会	まちや	畠山
12	世田米中学校卒業式	世田米中学校	会長
12	要保護児童対策地域協議会第3回実務者会議	研修室	菅野補佐
12	大股買い物ツアー		畠山
12	第2回岩手県民生委員児童委員協議会評議員会	ふれあいランド岩手	中里宣紹民生委員
13	日常生活自立支援事業第2回生活支援員会議	YSセンター	中里補佐
13	三陸海岸スローエアロビック健康のつどい	陸前高田市コミュニティホール	菅野補佐、柘植
14	県共募第5回理事会	ふれあいランド岩手	会長
14	管理者会議		
15	世田米小学校卒業式	世田米小学校	菅野副会長
15	企画委員会	ボランティア室	企画委員会
18	地域型カフェ情報交換会	グリーンベル高勘	菅野補佐
18	総務課担当打合せ		
18	沿岸地域地域包括ケア研修	キャッセン大船渡	畠山
19	保健推進委員・民生児童委員合同研修	町民ホール	畠山
19	水沢地域福祉推進協議会佐倉河支部福祉研修会カフェ視察	しょうわばしカフェ	菅野補佐
20	住田町共同募金委員会	研修室	
20	理事会	研修室	
20	第11回気仙地域精神保健福祉担当者等連絡会	大船渡合同庁舎	菊池主任

3/22	気仙地区社協広域会議	YSセンター	局長、中里総務課補
22	第3回住田町健康づくり推進協議会	町民ホール	会長
28	職員研修会・歓送迎会	グリーンベル高勤	
29	第2回評議員会	研修室	